

第3回 SPクラシック・コンサート

～華麗なる音楽の夕べ ミュージック・フェスティバル～

The 3rd SP・Classic Concert ～Splendid music of the evening Music Festival～

2016年6月24日(金)

開場 17:30 / 開演 18:30

東京芸術劇場コンサートホール

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。
駅地下通路2b出口と直結しています。

グリーグ：十月革命20周年のための荘嚴な祝典序曲 Op.72

モーツァルト：フルート協奏曲 第1番 (Fl:打木 真乃)

チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 Op.35 (Vn:松井 利世子)

グリエール：コロラトゥーラ・ソプラノと管弦楽のための協奏曲 Op.82 (Sop:岡崎 麻奈美)

シュトラウス：ワルツ「春の声」 Op.410 (Sop:岡崎 麻奈美)

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 Op.18 (Pf:横山 幸雄)

オーケストラ：はまぐんと仲間たちオーケストラ

横山 幸雄 (ピアノ)



会田 莉凡 (コンサートミストレス)



岡崎 麻奈美 (コロラトゥーラ・ソプラノ)



松井 利世子 (ヴァイオリン)



打木 真乃 (フルート)



演一 (指揮)

チケット (全席指定/税込) SS席:7,000円/S席:6,000円/A席:5,000円/B席:4,000円

一般発売日:2016年2月24日(水) 前売

東京芸術劇場ボックスオフィス TEL:0570-010-296 (休館日を除く10:00～19:00)
[PC] <http://www.geigeki.jp/t/> [携帯] <http://www.geigeki.jp/i/t/>



主催:株式会社SPプランニング [TEL:090-3227-9895 info@sp-planning.biz] ※団体以外のチケットに関するお問合せは、東京芸術劇場ボックスオフィスに直接お電話にてお問合せ下さい。
協賛:ペーゼンドルファー・ジャパン 後援:豊島区/公益財団法人としま未来文化財団 協力:ACT4・健康長寿食品.com

公演に関してのご注意

※やむを得ぬ事情により、曲目・出演者等を変更又は中止する場合がありますので、ご了承ください。
※一度お求めいただいたチケットは、公演中止の場合以外はキャンセルできません。 ※未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。

横山 幸雄 (ピアノ)

Yukio Yokoyama / Piano

1990年ショパン国際コンクールにおいて歴代の日本人として最年少で入賞し、文化庁芸術選奨文部大臣新人賞をはじめ数多くの賞を受賞。以来人気実力ともに音楽界をリードするトップアーティストとして活躍。
ショパン生誕200年を迎えた2010年に、ポーランド政府よりショパンの作品に対して特に顕著な芸術活動を行った世界で100名の芸術家に贈られる「ショパン・バースポート」が授与される。
デビュー20周年の2011年には、ショパン・ピアノ・ソロ全212曲18時間に及ぶ全曲暗譜演奏の偉業を成し遂げ、自身の持つギネス世界記録を更新した。この公演は毎年少しずつ形を変えてゴールドウィークの恒例コンサートとなる。
2013年からベートーヴェン生誕250周年に向けてのシリーズ「ベートーヴェン・ブラ」をスタートさせるなど、自ら企画する数々の意欲的な取り組みにより、高い評価を確立している。
これまでにリリースされたCDは文化庁芸術祭レコード部門優秀賞、国際Fリスト賞レコードグランプリ最優秀賞等栄えある賞を受賞。最新CDは「プレイズ・モーツァルト2015」(ソニー・ミュージックダイレクト)
また東京FM「ピアノでめぐり逢い」パーソナリティをつとめ、東京と京都にレストランをプロデュースするなど多方面に活躍中。
現在、上野学園大学教授、エリザベト音楽大学客員教授として、後進の指導にも意欲的にあたっている。 オフィシャルサイト <http://yokoyamayukio.net>

松井 利世子 (ヴァイオリン)

Riyoko Matsui / Violin

桐朋学園女子高等学校音楽科を卒業。桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。同大学研究科修了。故 滝沢達哉、故 江藤俊哉、江藤アンジェラ、辰巳明子、徳永二男の各氏に師事。室内楽を岩崎淑、藤井一興の各氏に師事。
江藤俊哉ヴァイオリンコンクール第1位を受賞し、東京都交響楽団と共演。イタリアにおける国際音楽コンクールIBLA Grand Prizeにて最高位並びにバツハ賞、ミケランジェロ・アバド国際ヴァイオリンコンクール第2位を受賞。翌年アメリカで催されたIBLAガラコンサートに招かれ、ニューヨークカーネギーホールを皮切りに数都市でのツアー公演に出演。
大学在学中にコムピアMEよりファーストアルバム「Fantasia」をリリース。同時に四川省政府主催の国際音楽祭に招待される。
これまで、「宮崎国際音楽祭」「軽井沢八月祭」「東京・春・音楽祭」などに出演。
また、環境問題や食糧問題などの社会貢献活動に取り組み、農林水産省提供の自給率向上のためのT.V番組の出演やチャリティにも積極的に参加している。
2012年10月に「デビュー10周年記念リサイタル」を行い、同時に「シューマンヴァイオリンソナタ」のCDをリリースし専門誌などで高く評価され、また「音楽現代」の「今、注目の若手アーティストたち」に選ばれている。
現在、ソロ活動のほかトウキョウ・モーツァルト・プレイヤーなどのオーケストラや、ハイドン・シンフォニーエツタ東京のリーダーを務めCDをリリースするなど、オーケストラや室内楽にも活動の場を広げている。
「シンプル&ナチュラル」をモットーとし、音楽をこの世の中で最も美しいものの一つととらえ、真摯に自分を磨き続ける魂から響くその音色が、聴衆の心にあるまま響き渡る孤高のヴァイオリニスト。 オフィシャルサイト <http://riyoko.net>

岡崎 麻奈未 (コロラトゥーラ・ソプラノ)

Manami Okazaki / Coloratura Soprano

埼玉県熊谷市出身。国立音楽大学卒業。在学中モーツァルト魔笛夜の女王役でデビュー。卒業後、オーストリア・ウィーンに留学。歌手グルベローバの恩師、宮廷歌手ルート・ベッシー、宮廷歌手クリスタ・ルートヴィッヒ教授、宮廷歌手エディット・リーンバッハの元で声楽を学ぶ。 2008年ウィーン室内歌劇場にてヨーロッパデビュー。オペラ歌手として多劇場で活躍。またシュペルベルト教会他、ミサでのソプラノソロ、オーストリア、チェコでのコンサートにて人気を博す。その後ドイツケルン室内歌劇場にてドイツデビュー。＜魔笛＞夜の女王役、＜こもり＞アデーレ役、＜ヘンゼルとグレーテル＞グレーテル役、＜シンデレラ＞クロリンダ役、＜ボエム＞ムゼット役などの多彩な役を好演。
バツハ音楽の師匠ヘルムート・リリング指揮のもとバツハ・カンタータのソプラノソロをシュトゥットガルトで務めた後、2012年シュトゥットガルト室内オーケストラと共演、絶賛される。2012年には自身初となる歌曲コンサート、リサイタル等のソロコンサートでフランス、ドイツ、チェコで成功させ活躍の幅を広げている。2014年自身のヨーロッパの故郷オーストリア・ウィーンに戻りオペレッタ、ヴァイナリーダと呼ばれるウィーン独自の音楽で活躍する傍らドイツの教会でソプラノソロを務め、その後フランクフルト、ヴィースバーデン、ハンブルク、デュッセルドルフ等の劇場にて活躍中。
ウィーンリート・オペレッタコンクール1位(オーストリア・ウィーン)、ドボルジャークコンクール2位サルカ特別賞(チェコ・プラハ)、ドスタルコンクールファイナリスト(オーストリア・ウィーン)
2013年パイロイトワグナー財団奨学生。

打木 真乃 (フルート)

Mano Uchiki / Flute

横浜生まれ、横浜育ち。
フルートを小学6年生から始め、小関めぐみ、光山香代子に師事。北鎌倉女子学園高校音楽科で益山弘熙に師事し、洗足学園短期大学音楽器科(現洗足学園音楽大学)では甲斐道雄に師事する。西コネチカット州立大学にてジュリアス・ペーカールのマスタークラスを修了、バーゼル音楽院及びフライブルク音楽院の教授フェリックス・レングリのマスタークラスを修了した。
2002年に、みなとみらいホールでデビューソロリサイタルを披露して以来、横浜を中心にコンサート開催し、好評を博す。
横浜山手234番館やイギリス館、大倉山記念会館、他での洋館サロンコンサートに出演。横浜市中区役所主催(横浜観光コンベンションビューロー後援)の「日本大通りコンサート」やJRAエクセル伊勢佐木(横浜松坂屋西館・横浜歴史博物館認定)「フライデーコンサート」に出演するなど、地元根差す活動を意識してきた。その他、紀尾井ホールでのイリーナ・メジューエフ(Pf)とのジョイントコンサート(懐かしの響き)に出演、横浜市都筑公会堂での4時間マラソンコンサートを経て、2014秋には東京芸術劇場で東京の秋ミュージックフェスティバルに出演。NIPPON SYMPHONY指揮:新田孝(モーツァルト:フルート協奏曲第二番D-dur)との念願の共演を果たした。その後、2016年1月東京文化会館で同指揮者及び同オーケストラとライネッケのフルートコンチェルトを披露した。
クラシック音楽を礎としてソロだけに拘らず、アンサンブルやクラシックの枠を超えジャズ・ボサノヴァ・ポップス等のプレイヤーとのセッションも多数。箏との日本伝統音楽等も共演してきた。今後も幅広い演奏活動を目指す。

使用楽器:SANKYO 14K (メカニズム、台座、ポスト=銀製)
趣味:旅行

会田 莉凡 (コンサートミストレス)

Ribon Aida / Concertmistress

2012年第81回日本音楽コンクール第1位、併せて全部門の中で最も印象的だった演奏に贈られる増沢賞、レウカディア賞、黒柳賞、鷺見賞を受賞。2010年第6回ルーマニア国際音楽コンクール弦楽器部門第1位、併せて全部門グランプリ。翌年、審査員の推薦により、ルーマニアの首都ブカレスト他4都市でのツアーを行う。2014年第3回秋吉台音楽コンクール室内楽部門第1位(審査員満場一致)。

これまでにルーマニア国立放送管、東京響、東京フィル、東京シティフィル、群馬響、セントラル愛知響、大阪響などと共演。CHANEL Pygmalion Days 2014アーティスト、びわ湖ジュベスターコンサート、別府アルゲリッチ音楽祭、宮崎国際音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラに参加。
室内楽では小澤国際室内楽アカデミーに参加し、小澤征爾氏指揮のもと、ソリストやコンサートミストレスを務め、2014年に「カルテット奥志賀」を結成。
また群馬響、神奈川フィル、大阪フィル、日本センチュリー響など各地のオーケストラから客演コンサートミストレスとして招かれる。
これまでに岩澤麻子、鷺見健彰の各氏に、現在、徳永二男氏に師事。室内楽を小澤征爾、原田積夫、小栗まゆみ、川本嘉子、川崎洋介の各氏に師事。

濱一 (指揮)

Hajime Hama / Conductor

国立音楽大学を首席で卒業、同大学より矢田部賞受賞。第63回読売新人演奏会、ヤマハ管楽器新人演奏会に出演。国際芸術連盟より奨励賞を受賞。ホルンをロベルト・フロイント、安原正幸、千葉馨、守山光三の各氏に師事。指揮法をウラジミール・フェドセエフ氏、湯浅勇治氏に師事。室内楽をアンリエット・ビュイグ・ロジェ女史に師事。
国立音楽大学同調会評議員、日本ホルン協会理事。諏訪交響楽団音楽監督・常任指揮者。

はまくんと仲間たちオーケストラ (管弦楽)

Hamakun to Nakamatachi Orchestra

文字通り、長野県諏訪市の中小企業社長はまくん(濱一)の仲間が集まってできたオーケストラ。はまくんが音楽監督を務めるアマチュアの諏訪交響楽団(諏訪市)と、松本市に拠点を置く信州大学交響楽団OBの有志を土台に、はまくんの国立音大時代、ともに音楽を学び現在一流音楽家として各方面で活躍するプロの演奏家達を交えた、アマチュアと一流のプロが一緒にオーケストラで楽しく演奏するという不思議なオーケストラである。
くだけたネーミングに反し、奏でる音楽は極めて硬派。
2012年より演奏会を重ね、現在もプロアマ問わず楽しい音楽の時間を求めて仲間たちが増殖中。2015年3月には初のウィーン公演を行ない満席の楽友協会大ホールにて好評を博した。

美味しさと
健康のために

健康長寿
食品.com

冷凍焼き芋 安納芋
焼き干し芋 紅はるか
宮城県産ひとめぼれ

きれいで健康、長生きをお届けいたします

Webショップ 健康長寿食品.com

〒332-0006 埼玉県川口市末広1丁目3番31-1513

TEL:048-223-9895 / FAX:048-223-9896

E-Mail:info@sp-planning.biz

<http://kenko-choju-shokuhin.com/>